

海老名市教育委員会

(令和6年 12月 定例会議事日程)

日時 令和6年12月20日(金)

午後3時30分 から

場所 えびなこどもセンター 2階 201会議室

【教育長報告】

【報告事項】

日程第 1 報告第 35 号 令和6年度海老名市一般会計補正予算(第7号)のうち教育に関する部分に係る意見の申出について

【審議事項(非公開予定)】

日程第 2 議案第 25 号 教育財産(有鹿小学校用地)の取得の申出について

海老名市教育委員会

令和6年度

12月定例会

【教育長報告】

1 主な事業報告

- 11月 19日（火） 11月定例教育委員会
教育課題研究会
初任者授業参観（杉本小）
- 20日（水） 初任者授業参観（柏ヶ谷小）
最高経営会議
- 21日（木） 県子ども若者施策審議会（オンライン）
杉久保小清掃業者による清掃活動報告
現職教育運営協議会
フルインクルーシブ教育対話の場（中新田小）
- 22日（金） 初任者授業参観（大谷中）
フルインクルーシブ教育対話の場（有鹿小）
- 23日（土） 運動会（杉久保小）
総合教育会議
図書館を使った調べる学習コンクール表彰式
- 24日（日） 統計グラフコンクール表彰式
明るい選挙ポスター表彰式
- 25日（月） フルインクルーシブ教育対話の場（柏ヶ谷中）
- 26日（火） 中学生都市間交流（白石市）出発見送り
和座海綾教職員管理職組合面会
教育支援教室（びなる一む）屋台村
学校地域ネットワークづくり運営委員会
フルインクルーシブ教育対話の場（海老名中）
フルインクルーシブ教育市民研修会





- 27日(水) 市長定例記者会見
教育支援委員会
- 28日(木) 小学校校長会川東地区研究会海老名大会
- 29日(金) 海老名市フルインクルーシブ教育推進協議会
- 30日(土) 東柏ヶ谷小学校開校50周年記念式典
東柏ヶ谷小学校開校50周年祝賀会
- 12月 2日(月) 朝のあいさつ運動(大谷小)
市議会第4回定例会本会議(開会)
フルインクルーシブ教育対話の場(海老名小)
一般質問振り分け・部内調整
- 3日(火) 12月校長会議
木村和雄先生叙勲市長報告
一般質問部内ヒアリング
- 4日(水) 一般質問市長ヒアリング
学校用務員会議
- 5日(木) 初任者授業参観(柏ヶ谷中)
よりよい授業づくり学校訪問(今泉小)
- 6日(金) 12月教頭会議
- 7日(土) 中新田小もちっこ広場
フルインクルーシブ教育対話の場(メタバース)
不登校支援団体クリスマス会
海老名市歯科医師会懇親会
- 9日(月) フルインクルーシブ教育対話の場(杉本小)
- 11日(水) 初任者授業参観(今泉中)
フルインクルーシブ教育対話の場(杉久保小)
- 12日(木) 市議会第4回定例会本会議(一般質問)
- 13日(金) 市議会第4回定例会本会議(一般質問)

- 14日（土） 今泉中学校区地区合同懇談会
- 16日（月） 市議会第4回定例会本会議（一般質問）
- 17日（火） 文化財保護審議会
有馬小あそびっ子クラブ視察
フルインクルーシブ教育対話の場（有馬小）
- 18日（水） 市議会第4回定例会本会議（閉会）
よりよい授業づくり学校訪問特別版（有馬中）
- 19日（木） 藤吉教育委員辞令交付式
校長連絡会
・令和7年度学校予算編成調整会議
フルインクルーシブ教育対話の場（東柏ヶ谷小）
- 20日（金） 教育委員会12月定例会
教育課題研究会
平井前教育委員市長面会





2 「対話」すること

世界中で、民族の分断や貧富の格差、それらを要因とした対立や争い事が絶えず、その解決の方策として「対話」することが、重要視されているところです。

平和のための「対話の時代」と言われて久しいですが、それは容易なことではなく、対話の席に着くことさえままならず、対話することの難しさを知るところです。

しかしながら、あきらめず、対話の場を設けること、対話を重ねることが求められるところであり、対話することが真の解決につながることはまちがいないのです。

まずは、国家という大きな単位ではなく、言葉を越えて、それぞれの国の人たちの対話が広がり深まればと思うところです。

さて、今年度から、海老名市としてフルインクルーシブ教育に取り組むにあたって、「対話の場」として、保護者・市民、こどもたちの成長を支える団体の方々、教職員との話し合い・意見交換に取り組んでいるところです。

私としては、海老名市が神奈川県と協定を結んでフルインクルーシブ教育に取り組むという方向性を示したことで、「対話の場」として、多くの人と直接、話ができたと、多くの人の声を聞くことが、何よりだと思っているところです。

教育は、民主的に進めるべきものであり、まずは、ひとりひとりのこどもの命と尊厳を守るために、一番に、教育の主体者であるこどもたちとの対話を大前提として、そのうえで、ひとりひとりのこどもの自己実現のために必要な力と社会の一員として自分の役割を果たす力をどう育てるか、そのために、教育は、学校は、どうあるべきかを、みんなで話し合うことが、その手法となります。そのような意味で、私は、「対話の場」のたいせつさを深く実感したところです。

そして、私たちの海老名市教育委員会という会議体も、これまでと同じように、「対話」を積み重ねていきたいと思うところです。

ここで、新たに藤吉委員を迎え、これからもそうありたいと願っています。教育委員みなさん、あらためて、よろしくお願いします。

以上です。

※別紙資料 教職員への便り

令和6年度「いがすたいがすた」 第8号（11月号）





いがすた いがすた

教育長だより 第8号

2024.11.29 伊藤 文康

朝早く、一等星が煌めく冬の星座たちが大山の上に横たわって、東の空には、北斗七星から春の大曲線が延びています。

暖かい秋でしたが、季節は、初冬を迎え、私は、空を見上げて、その先には、春が続いていることを実感しているところです。

第二学期も残り一か月となりました。

まとめて時期に入るところですが、みなさんは、第二学期の疲れが溜っているところではないでしょうか。

調子はどうですか。大丈夫ですか。

仕事以外の時間やゆっくりできる時間はどれくらいありますか。

何より、健康に気をつけて、毎日を過ごしてください。

さて、10月から、フルインクルーシブ教育についての対話の場ということで、各学校に行って、みなさんと対面で話す機会をいただいています。現在、13校を終えたところです。

私としては、みなさんから、フルインクルーシブ教育についてのさまざまな思いや考えを出していただき、聞かせていただき、本当に、ありがたく思っているところです。

ここからはじまりですので、これからも対話をとおして多くのみなさんの声を聞かせていただければと思いますので、よろしくお願いします。

それでは、みなさん、11月も子どもたちひとりひとりのために、学校教育活動を進めていただき、ありがとうございました。

来週からは12月・師走となります。

第二学期まとめの月も、引き続き、よろしくお願いします。

『それぞれの色』

この秋も、各学校に訪問して、授業や学校行事の様子を見させていただきました。私としては、子どもたちとともに活動するみなさんの姿に、感動し、ただただ、感謝するところです。

その中で、一番に印象に残っているシーンは、大谷小学校の運動会、プログラム1番の3年生の徒競走です。子どもたちが、ひとりひとり、自分の好きな色の好きな模様のTシャツを着て入場し、校庭を走りました。

まずは、はじめての光景に驚かされましたが、それがふつうに思えてきて、ひとりひとりのちがいと全体のカラフルな感じに楽しくなりました。

そして、私は、それぞれの色、みんなひとりひとりちがうことを、目のあたりにして、それをとても心地よく感じたのです。勉強になりました。



報告第 35 号

令和6年度海老名市一般会計補正予算（第7号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出について

令和6年度海老名市一般会計補正予算（第7号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し申出したので、同条第2項の規定により報告する。

令和6年12月20日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤 文 康

報告理由

令和6年度海老名市一般会計補正予算（第7号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出を行ったため

令和 6 年度海老名市一般会計補正予算（第 7 号）のうち教育に関する
部分に係る意見の申出について

1 概 要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、海老名市長から意見を求められたため、異論なしとして申出を行った。

2 教育長の臨時代理

令和 6 年第 4 回海老名市議会定例会に上程する補正予算案について、11月21日付けで市長から意見を求められたが、その対応に急施を要したことから、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第 3 条第 1 項の規定に基づき、教育長が臨時に代理し、申出を行った。

3 意見を求められた議会の議決を経るべき案件

令和 6 年度海老名市一般会計補正予算（第 7 号）のうち教育に関する部分

4 海老名市長からの文書

別紙のとおり

5 教育委員会からの申出文書

別紙のとおり

6 根拠法令（抜粋）

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第 2 9 条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。



海文発第16号
令和6年11月21日

海老名市教育委員会 殿

海老名市長 内 野



令和6年度海老名市一般会計補正予算（第7号）のうち教育に関する事務に係る部分の意見を求めることについて

このことについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、令和6年度海老名市一般会計補正予算（第7号）のうち教育に関する部分について、貴教育委員会の意見を求める。

事務担当 文書法制課 土屋 内線5262

海教総収第 394 号

令和 6 年 11 月 21 日

海老名市長 内 野 優 殿

海老名市教育委員会



令和 6 年度海老名市一般会計補正予算（第 7 号）のうち教育に関する
部分に係る意見の申出について

令和 6 年 11 月 21 日付け海文発第 16 号にて意見照会があった件については、異論
ありません。

担当：教育総務課総務係

片山（内線 84-611）

令和6年度 海老名市一般会計補正予算（第7号）【教育委員会所管部分】

1 歳入歳出予算補正

(1) 歳入

(単位：千円)

款・項・目・節・細節	所管課	補正前額	補正額	補正後額	主な補正理由
14 国庫支出金	—	10,159,863	240,852	10,400,715	
2 国庫補助金	—	2,531,916	△ 22,238	2,509,678	
6 教育費国庫補助金	—	263,254	13,102	276,356	
4 社会教育費補助金	—	203,095	13,102	216,197	
4 子ども・子育て支援事業費	学び支援課	184,232	12,602	196,834	国庫補助を活用し、学童保育事業者に対する補助を増額したため
6 保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援事業費	学び支援課	1,950	500	2,450	国庫補助を活用し、学童保育事業者に対する補助を増額したため
15 県支出金	—	4,121,835	126,963	4,248,798	
2 県補助金	—	1,158,329	39,878	1,198,207	
7 教育費県補助金	—	266,447	14,334	280,781	
2 社会教育費補助金	—	225,820	14,334	240,154	
1 子ども・子育て支援事業費	学び支援課	184,232	12,602	196,834	県補助を活用し、学童保育事業者に対する補助を増額したため
3 ひとり親家庭放課後児童クラブ利用料支援事業費	学び支援課	10,134	1,732	11,866	県補助を活用し、学童保育利用者に対する補助を増額したため

(2) 歳出

(単位：千円)

款・項・目・細目・細々目	所管課	補正前額	補正額	補正後額	主な補正理由
10 教育費					
1 教育総務費		6,153,639	93,064	6,246,703	
2 事務局費		2,733,678	33,805	2,767,483	
2 事務局管理経費		1,228,989	20,512	1,249,501	
13 教育支援総務経費	教育支援課	50,591	1,186	51,777	
5 教育指導充実事業費		1,250	1,186	2,436	相模原市立夜間中学校に在籍する海老名市在住者数に応じた負担金の見込み額について、報告を受けたため
2 教職員資質充実事業費	教育支援課	255,898	13,883	269,781	
3 学校給食費		21,161	13,883	35,044	令和7年度使用教科書が採択されたため、この教師用指導書等について、年度内に購入し、新学期の準備を行いたいため
4 食の創造館関係経費		1,429,517	13,293	1,442,810	
2 食の創造館維持管理経費	就学支援課	694,457	13,293	707,750	
4 社会教育費		694,457	13,293	707,750	食の創造館で使用する燃料について、年度内の執行見込みが当初の見込みを上回ったため
1 社会教育総務費		1,302,359	59,259	1,361,618	
3 社会教育推進事業費		821,809	58,200	880,009	
11 学童保育支援事業費	学び支援課	694,366	58,200	752,566	
17 ライフ・スタディサポート事業費	学び支援課	609,192	57,993	667,185	学童保育事業者に対する補助金について、利用児童数等が当初の見込みを上回ったため
		27,830	207	28,037	昨年度の国庫補助金について、実績額が交付額を下回り、返還する必要が生じたため

2 文化財保護費	2 文化財保護費		43,986	1,059	45,045	
	2 郷土資料館等維持管理経費		22,703	218	22,921	
	1 温故館維持管理経費	教育総務課	15,981	107	16,088	電気料金の上昇及び水道料金改定に伴い、予算額に不足が生じる見込みであるため（温故館）
	3 歴史資料収蔵館維持管理経費	教育総務課	6,722	111	6,833	電気料金の上昇及び水道料金改定に伴い、予算額に不足が生じる見込みであるため（歴史資料収蔵館）
	3 文化財保護活動事業費		21,283	841	22,124	
	1 文化財保護事業費	教育総務課	11,708	41	11,749	電気料金の上昇及び水道料金改定に伴い、予算額に不足が生じる見込みであるため（史跡地）
	2 文化財活用事業費	教育総務課	1,423	23	1,446	電気料金の上昇及び水道料金改定に伴い、予算額に不足が生じる見込みであるため（文化財収蔵庫）
	14 相模国分寺跡整備事業費	教育総務課	1,250	777	2,027	相模国分寺跡史跡地内の民地の所有者から借地の同意が得られたことにより、遊歩道を延長整備したいため

議案第 25 号

教育財産（有鹿小学校用地）の取得の申出について

教育財産（有鹿小学校用地）の取得の申出内容について、議決を求める。

令和6年12月20日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤 文 康

提案理由

1 件20,000,000円以上の教育財産を取得することについて、市長に申出を行いたい
ため